



おりお安心ネット通信

～地域との協働による犯罪・事故の起きにくい社会づくり～

折尾警察署

☎ 093(691)0110

令和6年 第17号

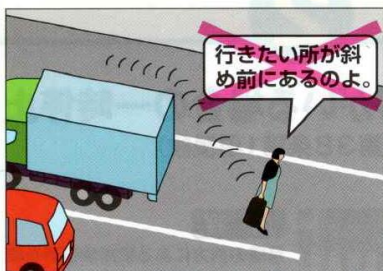


歩行者の方へ

～横断方法や反射材の着用～

キケン!!

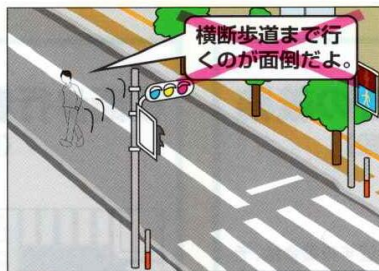
斜め横断



歩行者は、斜めに道路を横断してはいけません！「斜め横断」は、道路にいる時間が長くなり、危険です！

キケン!!

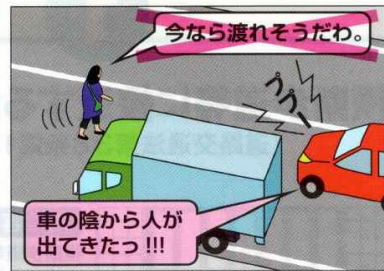
横断歩道付近における横断歩道外横断



横断歩道がある場所の付近では、その横断歩道によって横断しなければいけません！

キケン!!

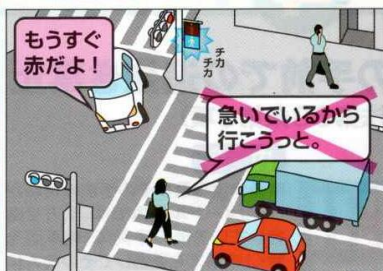
車や電柱等の陰から横断



車や電柱等の陰から突然道路に出る行為は、歩行者の姿がドライバーから見え、危険です！

キケン!!

歩行者用信号機の青色が点滅してからの横断



青信号が点滅したら渡り始めてはいけません！横断中の場合は速やかに渡り終わるか、引き返しましょう。

キケン!!

暗い所では見えにくい



交通事故が多くなる夕暮れ時や夜間は、明るい服装や反射材を着用して、自分の存在を周囲に知らせましょう。

安全

横断歩道を渡る



『①まず、止まる②右左の安全を確認する③手を上げてドライバーに合図する(渡る意思を伝える)④安全が確認できるまで待つてから渡る』を実践しましょう。

明るい服装と反射材の活用について

夕暮れ時や夜間は、交通事故が発生しやすい時間帯です！

その理由は、周囲の視界が悪くなり、車や自転車、歩行者の発見が互いに遅れるためです。

交通事故から身を守るために「明るい服装」と「反射材」を活用し、自分の存在を周囲に知らせましょう。また、車の距離や速度がわかりにくくなることが多いので、横断する時や車とすれ違う時は、昼間に比べて一層注意しましょう。

福岡県警察

